

広島大学防災・減災研究センター 研究課題説明会

日時：2018年10月5日（金）11:00～12:00

場所：法人本部棟5F2会議室

1. 挨拶

2. 研究課題の発表

<相乗型豪雨災害研究分野>

- 相乗型豪雨災害のメカニズムの解明と災害を未然に防ぐための早期検知システム等の開発

内田 龍彦（工学研究科准教授）

- 相乗型豪雨災害研究分野（土砂災害）における今後の研究課題

橋本 涼太（工学研究科助教）

<人間・社会レジリエンス研究分野>

- 豪雨災害時の避難行動に関する研究

坂田 桐子（総合科学研究科教授）

- 豪雨災害に対する防災・減災教育に向けた災害地理情報の蓄積

熊原 康博（教育学研究科准教授）

<地域復興マネジメント研究分野>

- リモートセンシングによる減災のための土砂崩れ地の非接触土壌水分量測定システムの開発

作野 裕司（工学研究科准教授）

- 災害時の交通需給マネジメントに関する研究課題

パッシブデータに基づく災害時道路ネットワーク運用支援技術の開発

カ石 真（国際協力研究科准教授）

<災害医療研究分野>

- 災害医療研究分野の目標

山下 英尚（医歯薬保健学研究科・准教授）

3. 質疑応答